

松江赤十字病院 『患者さまの権利章典』

「医療は、患者さまと医療提供者とのお互いの信頼関係をもとに協力して作り上げていくものであり、患者さまに主体的に参加していただくことが必要です。」

このような考え方にもとづき、松江赤十字病院は、患者さまの権利や責務についてつぎのとおり表明します。

1. 患者さまには、医療提供者との相互の協力関係のもと、良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 患者さまには、診療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。
3. 患者さまには、医療に関する説明を受けてもよく理解できなかったことについて十分理解できるまで質問する権利があります。
4. 患者さまには、医療従事者が提案する治療法に対して自らの意思で決定できる権利があります。
5. 患者さまには、診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られる権利があります。
6. 患者さまには、医療提供者に対し患者さま自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する責務があります。
7. 患者さまには、病院の規則を守る責務があります。

くつぎたいは

第14号(2005年1月) 松江赤十字病院

病院理念

松江赤十字病院は、地域の中核医療機関として、「高度」「良質」「公正」な医療を提供します。

新病院建設にむけて

院長 武田博士

かねてより新病院建設に向けて準備を進めて参りましたが、10月25日本社より社長決裁を戴き、早速11月19日に島根県副知事松尾秀孝様を委員長とする松江赤十字病院新病院整備検討委員会が開催され正式に新病院建設に向けて一歩を踏み出しました。此処に到るまでにご理解とご尽力を賜りました関係諸氏に心から感謝申し上げます。新病院の完成までには財政面を中心に幾多の難問を解決しなければなりません。引き続きご支援とご協力を切にお願い申し上げます。平成23年の完成迄には6年足らずの時間しかありません。月並な言葉ではありませんが、職員一同一丸となつてこの大事業にあたる所存であります。未だ第一回の整備検討委員会を終えたところであり新病院像を細かく描くのはこれらの作業であります。施設概要としては現病院敷地を利用して延べ床面積42,000㎡程度、病床数645程度で高層棟地下1階地上13階程度、低層棟地下1階、地上4階程度を予定しています。

平成16年6月の機能評価受審で実感したところであり、築後37年の本館は元より新館も現在の療養環境の基準から見ても、出来るだけ早期の改善が求められる点が多々ありました。最新の整備を終えた出雲の県立中央病院と比較されて辛い思いもしてまいりました。もっと身近な所で本年8月市立病院が開院しますから新たなご批判を戴くものと思えます。医療の内容では劣るものは無いと確信しています。病室などの療養環境も治療の上で疎かに出来ない点であり、本院をご利用戴く受療者の皆様から厳しいご批判を戴くものと思えます。こうした療養環境のハンディキャップは、ご迷惑をお掛けしている事を十分自覚して、接遇や医療の質において一層の改善に努力することでカバーしなければならぬと考えています。

将来に向けて継続的に地域の皆様へ安心して受けて頂く医療を提供するのが本院の公的使命であります。地域医療機関との連携を深め、行政との緊密な連携による政策医療を積極的に進め、安全性と専門性の高い医療による独自性を発揮することにより健全経営を図り、新病院建設を確固たるものにし、と考えています。本院をご利用戴く皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

ナースキャップの着用廃止について

看護部長 小森 恵子

平成14年3月、日本赤十字社看護服装規程第2条に制定する制式の一部が改定されました。ナースキャップ(看護帽)の着用は施設ごとに決定して良いことになり、すでに、赤十字の91病院中、半数以上がナースキャップを廃止しました。

松江赤十字病院でも昨年11月1日よりナースキャップ着用を廃止しました。

過去、長い歴史の中で、ナースキャップは看護師のシンボルでした。特にナイチンゲールの登場以来、訓練を受けた専門職であることを強調する目的でユニホームとナースキャップが導入されたと聞いています。

赤十字のマークが入ったナースキャップを着けることは看護師としてのあこがれでもあり、患者さまからも親しまれ、信頼されていたと思います。

しかし、近年医療の高度化、医療機器の導入がすすみ、ナースキャップが看護業務をするうえで障害になりがちであることや、汚染の問題もクローズアップされ、ナースキャップを着けていることが患者の安全安心の妨げになっているのではないかとさえ言われるようになってきました。赤十字以外の病院もかなり、ナースキャップを廃止しています。

以上のような背景もあり、当院でも、ナースキャップ廃止を決定いたしました。

今後、看護師として信頼される看護ケアをすること、つまり看護の中身で専門性をアピールすることが重要であると職員一同肝に命じております。

ナースキャップ着用を廃止した場合にも清潔感があって、身だしなみが損なわれないような髪型の基準などについて検討しております。

また、昨年11月5日には、「ヘアアレンジ講習会」を実施いたしました。美容師の方に来ていただき、ユニホームに似合う看護師らしい髪型をアレンジしていただきました。

これらの取り組みは、名古屋第一赤十字病院の看護部を見本にさせていただきました。

今回のナースキャップ着用廃止を契機に専門職として看護の姿勢を改めて問い直し、当院看護部理念である「安心と満足に答えられる看護」を提供していきたいと思っております。

ナースキャップ廃止以来、多くの地域の皆様からご意見ご希望が寄せられております。

「けしからん」「やっぱり、ナースキャップあった方がいい」「プロとして頑張ってください」……等々。

今後、これらのご意見を真摯に受け止め、看護して参りたいと思っております。皆様、この取り組みにどうかご理解、ご支援をお願いいたします。



各科紹介

整形外科

整形外科とは

WHO（世界保健機関）は2000年から2010年（Bone and Joint Decade）までを運動器の10年としています。これは人類の寿命が長くなったものの寝たきりの長寿では意味がなく、人間らしさの活動性を維持するべきであるという考えが含まれています。そして、その中心となる活動をしなくてはならないのが整形外科です。

整形外科の治療対象は運動器であり、骨、関節、筋、腱、椎、脊髄、末梢神経が対象です。整形外科の本質は機能外科で、生命に直結するものではありませんが、生活機能は生命と同様に重要であります。運動器は他の臓器と違い自らの意志で動かすことのできる唯一の臓器です。人は運動器によって自己の意志や精神を表現し人間の尊厳を守っていると考えられます。整形外科の代表的疾患についてご紹介します。



変形性膝関節症

高齢者に多い疾患で、膝関節の軟骨がすり減るために痛みがおこり動きも悪くなります。軟



大腿骨頸部骨折 大腿骨転子部骨折

高齢者に多い代表的な骨折です。骨粗しょう症が原因であり、

骨は使っているうちにすり減るもので、軟骨がなくなると変形し、強い痛みが出てきます。また膝が曲がってO脚になることもあります。治療は湿布や関節注射ですが、この効果がなくなると人工関節形成術を行います。変形した関節の表面を削って金属とプラスチックをはめ込むことで関節を再建します。入れ歯のような手術と説明しておりますが、実はこの人工関節はとも成績が良く痛みから開放されると大変喜ばれております。手術も1時間30分程度ではあり安全な手術ですが、高齢の方への手術です。術後の合併症も注意が必要で、幸い当院は総合病院であり、万全の体制で治療を行っておりますので安心してご相談ください。また当院は厚生労働省の人工関節の施設基準を満たしており、手術の技術的なことも自信を持っております。ちなみに人工関節施設基準を満たしている施設は島根県では3施設しかありません。

寝たきりの原因の第2位といわれております。今後高齢化社会が進むとこの骨折はますます増えていく予想がたっています。高齢でかつ合併症が多い患者さまが大半ですが、当院では内科、麻酔科、リハビリテーション科の協力のもとできるだけ早期に手術を行い元の生活レベルに戻るよう努力しております。年間80例以上もの手術を行っておりますが、骨をつける手術です。中には高齢のため骨の癒合が悪い方もおられます。症例に応じて人工骨頭、人工関節を選択することもあります。骨接合術には当院で開発された内固定材（ASヒップスクリュー）を用いて治療を行っております。これは現在当院で研究開発され現在では日本中で使用されています。



腰部脊柱管狭窄症

壮年期の方で、数分の歩行で下肢のしびれ感、下肢の疼痛のため歩行不能になる疾患です。本疾患は腰の神経の血液の循環が悪くなるために起こるもので中には神経マヒをとまなっていることもあります。まずは薬や注射での治療を行います。それが無効の時には手術が必要になります。腰神経が悪くなると膝から下のしびれや痛みが出現します。手術で腰の変形した骨を削り取り神経の徐圧を行うことで神経の血流の改善と神経の

改善が望めます。神経自体を治すことはできないので手術はその時期が重要です。あまり放っておくと手術をしても治りが悪いことがあります。最近では徐圧に加え内固定を追加することで手術の次の日にコルセットを付けて立位が可能になっており、以前のような長期間ベッドに寝ているということはなくなりました。手術に関しては脊椎外科指導医（島根県では2施設3名のみ）、脊椎脊髄病医がおりますので安心してご相談ください。



頸椎症性脊髄症

首の骨を頸椎といいますが、その中には脊髄がとおり、脳とつながっています。脳で考えたことが、手に伝わる役目をしていきます。人間の手の役割は第2の脳とも表現されることがあるぐらい人間らしさを保つ意味で重要です。この頸椎が加齢とともに変形することで脊髄を圧迫して症状をだします。手の力が入りにくい、素早く手が動かない、物がつかみにくい、手がしびれるなどの症状が出現し、程度がさらにすすむとぎくしゃくした歩きかたになり、歩きにくくなつてきます。原因は頸椎の脊髄という神経が圧迫されるために起こります。程度が軽い場合は牽引やレーザーで改善しますが、症状がすすむと神経ブロックなどが必要になります。ま

たこれらで治せない場合は手術が必要になります。手術は首の前から行う場合と後ろから行う場合があります。骨と椎間板を削り、骨盤の骨を移植する前方固定という方法と頸の後ろから骨を削って広げる椎弓形成術があります。どちらも神経の圧迫をとるのが目的ですが、広い範囲での圧迫がある場合は椎弓形成術を行います。治療成績は良好ですが、術後に肩凝りが出るのが欠点です。しかし、これについては肩凝り体操などの筋肉のトレーニングで改善します。



骨粗しょう症

骨粗しょう症は加齢に応じてだれでも生じる可能性のある疾患です。以前は歳のせいだからという認識でしたが、これが多くの骨折を起こす原因になり、寝たきりになる原因をつくることとがわかって以来いろいろなか所で注目されています。骨量測定は踵ではかる器械、手ではかる器械などありますが、当院では体のどこでも測定可能な優れた測定装置を導入しております。治療の基本は内服薬です。年1回の骨量測定をしていきながら近くのかかりつけの先生から継続して骨粗しょう症薬を処方していただくようにしております。

当院の整形外科は日本整形外科学会研修指定病院に指定されており、スタッフは6人で、4名の整形外科専門医がおります。その他、脊椎脊髄病指導医、脊椎脊髄病専門医、スポーツ専門医、リウマチ専門医、麻酔科標榜医、産業医、東洋医学専門医等の資格を取得しております。整形外科は整形外科開業医の先生方と連携していくために年2回のカンファレンス（本年度第6回を終了しました。）を開き、また島前病院へは月1回（毎月第2金曜日）診療支援しております。さらに隠岐の島町の隠岐病院とも年1回の勉強会を開催しており、離島の患者さまの診療のみならず地域の先生方とも積極的に連携しております。また本年は第1回さんいん骨折治療研究会を開催し、山陰の整形外科医療の向上に努力をしております。



東洋医学的治療

当院では整形外科的疾患に対する東洋医学的治療も行っています。現在では最も主流の日本に伝統的に伝わる古方の診断技術を用いて患者さまに合った漢方薬を処方します。当科での特徴は、ただ東洋医学に固執することはなく、必要があれば整形外科的な現代医学にいつでも切り替える、または併用して治療していきます。

当院の整形外科

当院の整形外科は日本整形外科学会研修指定病院に指定されており、スタッフは6人で、4名の整形外科専門医がおります。その他、脊椎脊髄病指導医、脊椎脊髄病専門医、スポーツ専門医、リウマチ専門医、麻酔科標榜医、産業医、東洋医学専門医等の資格を取得しております。整形外科は整形外科開業医の先生方と連携していくために年2回のカンファレンス（本年度第6回を終了しました。）を開き、また島前病院へは月1回（毎月第2金曜日）診療支援しております。さらに隠岐の島町の隠岐病院とも年1回の勉強会を開催しており、離島の患者さまの診療のみならず地域の先生方とも積極的に連携しております。また本年は第1回さんいん骨折治療研究会を開催し、山陰の整形外科医療の向上に努力をしております。



「クリスマス 暖々コンサート 2004、愛をいじめず」



以下に学生の感想を紹介します。

看護学生によるクリスマスコンサート、今年で6回目となりました。2学年49名の学生が力を合わせてハンドベルや合唱を披露しました。当日、会場は患者様やご家族様など約200人の方々に来ていただきました。看護実習での感謝の気持ちと患者様の一日も早い回復を願って一生懸命歌いました。音楽担当講師の引野由美先生、各地で活躍中の森田麗子さん、古家孝子さんのすばらしい歌声は会場をいつ

けてくださいました。また、一緒に歌を歌い楽しんでいただけたのではないかと思います。夕方のキャンドルサービスでは病室から出て私達を待っていてくださり、クリスマスカードを渡すとても喜んでくださいました。多くの患者様が楽しみ喜んでくださり、頑張って練習や準備をしてきて本当に良かったと思います。

3年 烏田 志乃
今年2年生が主体となって準備が進みました。歌の練習は2学年がそろって積み重ね、短い練習時間の中生懸命頑張りました。コンサ

2年 末岡 弥奈
今年2学年でのクリスマスコンサート、少し不安もありました。私はポスター係でした。皆の意見を取り入れてデザインが決まり、素敵なポスターができました。歌の練習は「ヘイル・ホリー・クイーン」を自主的

そう華やかにし、城東アメリカコースの皆さんの優しい歌声、辺見康孝さんのバイオリン演奏、代香織さんのピアノ演奏などコンサート会場はクリスマスの雰囲気です。

同日の夕方、ほのかな灯りのキャンドルを手に、讃美歌を歌いながら各病棟を回りました。患者様に手作りのクリスマスカードを手渡し、幸せを願いました。患者様の笑顔に支えられながら、感動の一日が過ぎていきました。



1ト当日、実習最終クールで受け持たせていただいた患者様が来てくださいました。「楽しみにしていましたよ。リハビリはコンサートの後にしてもらったよ。」と言ってくださり、とても嬉しくなりました。例年以上に患者様がたくさん来てくださり最後に「よかつたよ」「ありがとう」と声をか

に行ないました。コンサートを成功させようという意見や提案をたくさん出しました。コンサート本番では、患者様が「だんだん」「世界に一つだけの花」を一緒に歌ってください、うなずきながら聞いてくださる方もありすごく感動しました。やはり、患者様と一緒に歌える歌を選んで良かったと思いました。来年は1学年になります。今年の学びを生かして是非クリスマスコンサートをしたいです。



城東地区における 老年看護学 実習



厚生労働省は、少子高齢化に対応するため、平成八年度の看護師養成カリキュラム改正で重点課題として、老年看護学の教

松江赤十字看護専門学校 育課程を導入しました。本校では疾病のある高齢の患者様を看護する前に、まず地域で暮らす健康な高齢者を理解することから学習を始めました。そこで、城東公民館に実習依頼をし、城東寿会の協力を得て地域での老年看護学実習を計画しました。高齢の方と軽スポーツをしたり、「最近の若者について思うこと」「高齢者の青春時代と現代の若者との違い」等をテーマに話し合い等行いました。また、看護学生が三人一組になり、高齢者夫婦世帯や一人

暮らしのご家庭を訪問し、生活環境を見せて頂き、さまざまなお話を聞かせて頂きました。これらの実習を通して、看護学生は心身の老化現象や高齢者の生活を知ることができただけでなく、これまで高齢者に抱いていた「弱い・消極的」などのマイナスイメージが変化し、「積極的で向上心があり予想以上にお元氣である」ことが実感できました。また、地域の皆様から求められている看護師像を率直に伝えて頂くことで、自分達の課題も発見できました。これらの貴重な体験は、今後看護をしていく上で宝物となるはずです。城東地区の皆様のご支援ご協力に心より感謝致します。ありがとうございました。

10月1月採用医師紹介



皮膚科部長職務代理 大藤 聡
1月1日に着任致しました大藤聡と申します。前任地は済生会江津総合病院でした。良質で公正な医療を目標に診療に励みたいと思っております。



小児科 遠藤 充
10月より赴任しました。地元出身の人間としては、松江の基幹病院で働くことになって嬉しく思っています。松江の子供たちの手助けができるように努力していきたいと思っております。何でも気兼ねなく相談ください。宜しくお願いいたします。

新潟県中越地震 当院の救護班も出動



地震の恐怖を和らげる当院心のケアスタッフ

松江赤十字病院 外来診療担当表

平成17年2月1日現在

診療科		月	火	水	木	金
第一内科 (糖尿病・内分泌・代謝)	初診	垣羽 寿昭	垣羽 寿昭		佐藤 利昭	佐藤 利昭
	再診		佐藤 利昭			垣羽 寿昭
第二内科 (血液・免疫・腎臓)		大居 慎治	漆谷 義徳	遠藤 章	大居 慎治	漆谷 義徳
				戸谷 誠二	井手 宏明(午後)	
第三内科 (消化器)	初診	吉野生季三	坂之上史	香川 幸司	井上 和彦	花ノ木睦巳
	再診	香川 幸司	井上 和彦	藤澤 智雄	花ノ木睦巳	坂之上史
循環器科	初診	塩出 宣雄	城田 欣也	塩出 宣雄	塩出 宣雄	山田 忠克
	再診	城田 欣也	後藤 賢治	山田 忠克	未成 和義	石井 裕繁
神経内科	初診	清水 保孝	石崎公郁子	栗原 彩子	清水 保孝	松嶋 永治
	再診			松嶋 永治		
呼吸器内科		徳安 宏和	河崎 雄司	河崎 雄司	徳安 宏和	河崎 雄司
呼吸器外科			磯和 理貴			磯和 理貴
精神神経科	初診	山根 康人	室津 和男	山根 康人	室津 和男	石王 覚
	再診	山根 康人	室津 和男	山根 康人	山根 康人	山根 康人
	再診	石王 覚	石王 覚	室津 和男	石王 覚	室津 和男
小児科	一診	石岡 千寛		石岡 千寛	前垣 義弘(1,3,5週) 鳥取大学医師(2,4週)	石岡 千寛
	二診	岡田 雅行	松倉 崇	岡田 雅行	松倉 崇	岡田 雅行
	三診	遠藤 充	平田 拓也	遠藤 充	平田 拓也	
外科		八杉 八郎	大森 浩志	田井 道夫	田窪 健二	韓 秀炫
整形外科	一診	戸田 保弘	川合 準	齋藤 彰	小田 裕造	李 進舜
	二診	中山威知郎	戸田 保弘	李 進舜	齋藤 彰	川合 準
	三診	小田 裕造		中山威知郎		
形成外科		梶 彰吾	梶 ひろみ	梶 彰吾	吉本 浩	梶 ひろみ
		津田 雅由				津田 雅由
脳神経外科		(紹介のみ)	矢原 快太	(紹介のみ)	中岡 光生	松重 俊憲
心臓血管外科	午前	松田 光彦	手術	手術	松田 光彦	手術
	午後	湯浅 貞稔			添田 健	
泌尿器科	午前	浜本 隆一	小海 力	浜本 隆一	小海 力	浜本 隆一
		大野 博文		小海 力	大野 博文	大野 博文
	午後	大野 博文		小海 力		
皮膚科		大藤 聡	大藤 聡	大藤 聡	大藤 聡	大藤 聡
産婦人科	産科(新)婦人科(新・再)	澤田 康治	吉賀 峻	木瀬 照康	澤田 康治	藤脇 律人
	産科(再)	藤脇 律人	石橋 雅子		午前 木瀬 照康 午後 藤脇 律人	
眼科	初診	北川 清隆	佐々木 満	風間 成泰	嶋 千絵子	佐々木 満
	再診	佐々木 満	嶋 千絵子	北川 清隆	佐々木 満	嶋 千絵子
	再診	風間 成泰	北川 清隆	嶋 千絵子	青柳 慶憲	北川 清隆
	再診	青柳 慶憲		青柳 慶憲		青柳 慶憲
耳鼻いんこう科	初診	柴 宏巳	柴 宏巳	伊藤 和行	船越 宏子	伊藤 和行
	初診・再診	伊藤 和行(10:30~)				
	再診	船越 宏子	國本 泰臣	船越 宏子	柴 宏巳	船越 宏子
	再診	國本 泰臣(~10:30)	伊藤 和行		國本 泰臣	國本 泰臣
リハビリテーション科(初診は紹介患者)		秦 公平	角田 賢	秦 公平	田村 邦彦	秦 公平
放射線科		森岡 伸夫	原田 宏海	検査	検査	森岡 伸夫
歯科		安藤 修二	安藤 修二	安藤 修二	安藤 修二	安藤 修二

忘れていませんか? 「睡眠時無呼吸症候群」

あなたは、昼間の眠気や夜間のいびき、呼吸停止(無呼吸)などを、今までに周囲の人から指摘されたことがありますか?

眠気度チェック

0:決して眠くならない 1:まれに眠くなる 2:1と3の間 3:眠くなることが多い

状況	点	数
1.座って読書をしている時	0	1 2 3
2.テレビを見ている時	0	1 2 3
3.大勢の場所で座って何もしない時	0	1 2 3
4.1時間続けて車に乗せてもらっている時	0	1 2 3
5.午後横になって休息できる時	0	1 2 3
6.座って誰かと話している時	0	1 2 3
7.昼食後(お酒を飲まずに)静かに座っている時	0	1 2 3
8.車中で、交通渋滞で2~3分止まっている時	0	1 2 3

合計点数が10点を超えると要注意です。

「呼吸器内科」までご連絡ください!

(月~金の午後2時~5時の間にご連絡ください。)

形成外科「レーザー外来」開設

<外来日・診療開始時間> 月・水曜日 午後2時

<保険診療の場合>

対象疾患:太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性色素沈着症、扁平母斑
費用:8,400円(3割負担換算)

<自由診療の場合>

対象疾患:しみ、そばかす、老人性色素斑等
費用:1cm²程度のもの 1個につき 5,250円(内消費税250円)
上記以外のもの 1ショット 840円(内消費税 40円)
ショット数の目安:1cm²当たり 6~7ショット

~詳しくは形成外科外来へお問い合わせください~



Before



After

上記費用の他に、初・再診料が別途掛かりますのでご注意ください。